# これまでの経過について

#### 1 市民会議の目的

道の駅の基本コンセプトである「休憩機能」「情報発信機能」「地域連携機能」に必要な機能やその内容について検討を行う。

#### 2 会議開催状況

第1回(7/14) 委嘱状交付、計画策定の考え方・進め方の説明、意見交換

第2回(8/3) 先進地視察の実施(道の駅ふくしま、道の駅猪苗代)

第3回(9/12) 視察の報告、意見交換(視察で参考になったこと)

第4回(10/24) 意見交換(導入機能について)、プロポ実施要綱方針説明

## 3 主な意見

### <道の駅のイメージ>

- 核(柱)となる機能がある施設(そば、バラ、徳内の3本柱など)
- ・「食」が目的となる施設
- -体験型の施設
- ・村山市の農産物の魅力を発信できる施設
- ・季節の景観(田園など)を展望できる施設
- キャンピングカーで宿泊できる施設

#### <導入機能(検討状況)>

- ●農産物直売所のスタイルについて
- ・村山市産にこだわり季節特販で魅力を伝えるか、村山市産にこだわらず 1 年を通して 賑やかな売り場にするか。
- 販売スペースをどの程度にするか。
- ・購入者目線(地元の人に安い価格で)とするか、生産者目線(品質が良いものを高価格で)とするか。

### ●「食」について

- ・村山のそばの魅力をどう伝えるか。美味しいそばの提供だけでなく、そばの歴史や文 化も発信するか。
- ・最上川三難所そば街道加盟団体の関わり方をどうするか。
- ●地域特色の情報発信について
  - ・徳内まつりやバラの魅力をどう伝えるか。徳内山車の展示、写真撮影など。
- ●道の駅の形態について
  - ・立ち寄り型にするか目的地型にするか。

# 【村山市が目指す道の駅のイメージ】

具体的な機能と設備(駐車場やトイレ等基本的機能を除く)

	基本構想(平成 29 年 3 月策定)	市民会議委員の主な意見
休憩機能	フードコート	フードコート(食が目的となる施設)
	コンビニテナント	
	子どもの遊び場(屋内)	
	子どもの遊び場(屋外)	子ども(又は親子)の遊び場(屋外)
		季節の景観を展望できるフロア
		キャンピングカー宿泊エリア
		若い人に魅力あるテナント
		動物とのふれあい(ドッグランなど)
地域連携機能	農産物直売所	農産物直売所(販売形態を検討)
	特産品販売所	特産品販売所(販売形態を検討)
	農業体験所	農業に限らずいろんな体験ができる施設
	フードコート	そばの魅力発信、郷土料理の提供
		そば、バラ、徳内情報の発信(3本柱)
		おまつりコーナー(徳内山車の展示など)
		村山産業高校との連携(早出し芋煮など)
		市内施設の利用(クアハウス碁点など)
		イベント広場
情 機報 能発 信	観光案内所	周遊観光案内
	バスターミナル	
	姉妹友好都市コーナー	

	基本構想(平成29年3月策定)
防災機能	備蓄機能(防災倉庫の設置)
	ヘリポート
	EV急速充電機
	太陽光発電設備
	蓄電池設備
	非常電源設備
	自家発電設備
	<以下、総務課提案内容>
	建物の耐震化、貯水タンク(飲料水)、シャワールーム、マンホールトイレ、
	かまどベンチ、災害時飲料自動販売機(災害ベンダー)、災害情報提供システム、
	巨大造山(浸水対策:通常は遊び場)、防災あずまや(救護対策:通常は休憩所)